

# 甲賀・湖南支部だより 第34号

## 目次

- ・ 支部長挨拶『令和5年飛躍の年に』 (33期 陶芸 林 弘實)・・・P2
- ・ 支部『令和4年下期活動』報告 ・・・P3
- ・ 部活動『体育部』 (31期 園芸B 吉治 孝和)・・・P4
- ・ 部活動『研修旅行部』 (41期 園芸B 田代 圭介)・・・P5
- ・ 部活動『文化広報部』 (38期 健康 森田 春治)・・・P5
- ・ 部活動『ボランティア活動部』 (39期 陶芸 渡辺 新治)・・・P6
- ・ 部活動『作品展・新入会員歓迎部』 (37期 地文 村上 多津美)・・・P7
- ・ 同好会活動『グランドゴルフ』 (31期 園芸B 吉治 孝和)・・・P9
- ・ 同好会活動『里山ハイキング』 (31期 地文 高山 雅史)・・・P10
- ・ 同好会活動『青春18きっぷの旅』 (34期 園芸 浦田 好造)・・・P11
- ・ 令和4年度『第4回地域事例発表会』 ・・・P12
- ・ 令和4年度『無料必須講座参加報告』 ・・・P12
- ・ 編集後記 ・・・P13



## 『令和5年飛躍の年に』

支部長 33期 陶芸 林 弘 實

新芽が芽吹く季節となりました。会員の皆様に於かれましては  
お元気でお過ごしのことと存じます。

新型コロナの状況もかなり落ち着きを見せておりますが、私た  
ちの様な高齢者は基本の予防策を自ら実践し感染から身を守る事  
が何より大切です。

又、発症状況もこのまま更に低くなる事を願うばかりです。  
最近のテレビ番組で滋賀県が長寿県との報道がありました。

男性が第1位、女性が第2位、その理由は次の三つの「えん」  
だと言う事です。



一つ目の「塩」は健康推進員の指導で塩分の摂取を控える様になった事。

二つ目の「煙」は禁煙活動が職場、地域活動で進み受動喫煙が減少した事。

三つ目の「縁」は人と人とのコミュニケーションが活発になり、心身両面での繋がりが良  
くなった事。他府県と比較し滋賀県の改善が進んだとの事でした。

高齢者を対象にした「レイカデア大学」の存在が高齢者の「縁」に貢献しているとの事  
です。これからも健康で活動的な人生を送りたいものです。

さて、今年は“兎年で飛躍の年”になると言われています。我々の同窓会も飛躍したい  
すね。ところが近年周りのグループ活動が縮小されて行くのを耳にします。老人会、婦人会、  
同好会等々ではマトメ役がいなくて残念な時代になったとか・・・と寂しくなります。

この状況を会員の皆様全員で知恵を出し合って『レイカデア大学同窓会甲賀・湖南支部が  
魅力ある集団』になって行くよう飛躍の一步を踏み出す年にしましょう。



— 甲賀・湖南支部 令和4年下半期の活動 —

月	日	曜	事業内容	場所
	1	金	支部第1回グランドゴルフ大会 (14名参加)	野洲川河川敷
7	28	木	第3回 甲賀・湖南支部 理事会	水口中央公民館
			出席者 14名欠席 5名、匿名様より5千円のご寄付。	
			第44期学生募集配布活動 (平和堂) 報告	
			研修旅行 11月5日田縣神社・博物館明治村に決定。作品展は甲南図書館ギャラリーで令和5年2月9日～11日に決定。	
			「甲賀・湖南支部だより」第34号発行	
9	8	木	第4回甲賀・湖南支部理事会 出席者 13名 (林支部長退院。出席) 欠席 5名、山本修さん死去 72歳。 黙禱。 研修旅行案内配布依頼。 本部連絡：「レイカディア大学同窓会の日」10月18日を基準としてボランティア活動を行う。地域活動事例発表会は12月24日予定。	水口中央公民館
	29	木	第5回 甲賀・湖南支部 理事会 出席者 15名欠席 3名。 支部及び本部グランドゴルフ大会案内・ボランティア活動案内・作品展お知らせの配布依頼。地域活動事例発表会 12月14日に変更。研修旅行申込み者 19名で最小催行人数 25名に至らず、中止決定。理事会後希望者で綾野天満宮まで散策。	水口中央公民館 綾野天満宮 
10	20	木	第6回 甲賀・湖南支部 理事会 出席者 14名欠席者 4名 地域活動事例発表会：林支部長が湖南市での陶芸活動を発表することに決定。役員人事：令和5年度は副支部長1名補充必要。理事の退任・欠員が多く、その対処を話し合う。	水口中央公民館 理事会風景 
11	4	金	ボランティア活動の日 (11月1日雨天の為4日午前中に行う)	野洲川河川敷
			支部第2回グランドゴルフ大会 (13名参加)	野洲川河川敷
	22	火	本部グランドゴルフ大会 (7名参加)	ドラゴンハット
	24	木	第7回 甲賀・湖南支部 理事会 出席者 10名欠席 8名今回より、理事会議事録を会員配布。作品展のご案内・出展申込書の配布依頼。引き続き理事人事の件。	水口中央公民館
12	14	水	本部 14回地域事例発表会 (林支部長) 当支部来場者 9名	草津キャンパス
	22	木	第8回 甲賀・湖南支部 理事会 出席者 12名欠席 6名。 令和5年度支部総会について。各部会本年度次年度の活動の件。	水口中央公民館
R5 1	26	木	第9回 甲賀・湖南支部 理事会 出席者 13名欠席 5名。2月の作品展出展申込み集計。広報紙3月発行の件。令和5年度支部総会準備について。	水口中央公民館

# — 体 育 部 —

38期 園芸B 吉治 孝和



秋の大会19名

揃って記念撮影

体育部では年に2度（春と秋）にグラウンドゴルフ大会を開催しています。

今年度の大会も、新型コロナ(オミクロン)の影響で春の大会は大きく遅れ真夏の時期となり秋の大会も第7波が8月下旬をピークに1ヶ月続き10月の理事会に諮り感染防止に十分考慮して11月初旬にようやく開催する運びとなり何とか予定の2回をクリアする事が出来ました。

それと一昨年から再開されました本部9支部合同のグラウンドゴルフ大会が竜王町のドラゴンハットにて開催され当支部からも多数参加して戴き取闘賞を頂きました。（因みに前回の長浜ドームは準優勝でした）

グラウンドゴルフは老若男女どなたでもできる楽しいスポーツです。令和5年度の大会会場及び春と秋の開催予定日も決まっています。皆さん奮ってご参加ください。

- ・開催予定会場：（春/秋 2回） 水口町 野洲川グラウンドゴルフ場
- ・開催予定日：6月8日（木） / 11月9日（木）



## — 研 修 旅 行 部 —

41期 園芸B 田代 圭介

昨年度当支部に入会させていただき2年目となりますが、いきなり理事の役員を拝命しました。その中で担当部員として3名（内2名は現在当支部を退会）からなる研修旅行部として昨年「一日研修旅行」の計画を立てましたが、結果的に参加者が定員に満たず中止せざるを得なくなりました。

本支部に入会させていただいた私にとってほとんどの方との面識がなく、絶好の機会と楽しみにしていましたが、中止は残念でなりません。後日になって3人の旅行部担当者の反省はつぎのことでした。

- ・目的地に魅力がなかった？
- ・健康、体力的に不安？
- ・コロナが心配？
- ・中止せず参加者だけでも形を変えて実施すべきだった。

などでした。さて今年度以降、当支部を活動的に盛り上げるためには各部会へのイベント等に会員の積極的参加が欠かせません。昨年の反省を踏まえ、充実した企画ができますよう皆様のご提案、ご意見そしてご協力をよろしくお願いします。



## — 文 化 広 報 部 —

38期 健康づくり 森田 春治

支部だより発刊を担当致しまして、今回で2刊目（33号・34号）となります。担当理事さんを通じて会員の皆様の活躍をより幅広く提供頂き、楽しい紙面づくりを目指したいと思っています。

日頃から取り組んでおられます趣味の活動やボランティア活動等多数の情報提供をお願い致します。

例：盆栽・花づくり、編物、和裁・洋裁、楽器演奏、体操・ダンス、舞踊、陶芸  
絵画、スポーツ各種、ウォーキング、書道、手芸、高齢者・子供見守り活動  
等々お待ちしております。

## — 令和4年度の活動について —

ボランティア活動部  
39期 陶芸 渡辺 新治

令和4年11月4日（金）水口スポーツの森河川敷周辺の清掃活動を秋晴れの下、参加者13名で行いました。前年のボランティア活動はコロナの感染拡大防止のため、理事のみの参加に限定して実施しましたが、今回は全会員対象としました。

当初は11月1日（火）に21名の参加の予定でしたが雨のため順延、そのため参加人員が少なくなりましたが、好天気の中での活動することが出来ました。



清掃活動エリア



支部長挨拶と手順説明



清掃作業中



お疲れ様でした

## — 令和5年度の活動について —

令和5年度のボランティア活動については前年度に引き続き河川敷での清掃活動を計画します。実施日はレイカディア大学同窓会の一斉清掃活動が予定されている9月22日（金）とします。また甲賀市域での活動が続きましたので次回は湖南市域の野洲川河川敷で行いたいと思います。

なお、前年度コロナ対策として開催しなかった活動終了後の懇親会も計画いたしております。詳細につきまして今後検討してまいりますので、その際は多くの会員の皆様にご参加いただきますようお願いいたします。

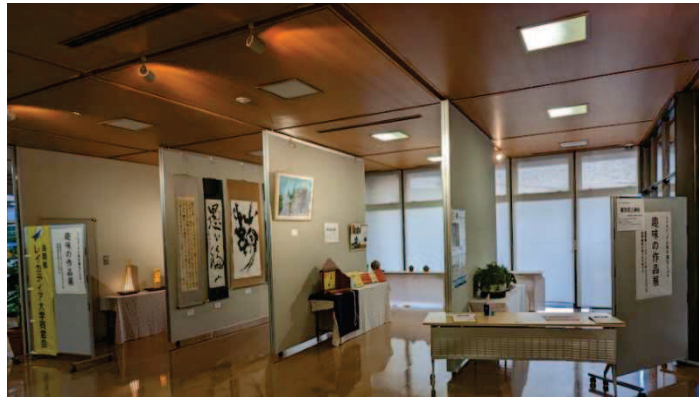
— 作品展・新入会員歓迎部 —

37期 地文 村上 多津美

令和5年2月9日～2月12日 於：甲南図書交流館にて開催させていただき17名方に30点の出品を頂きました。

開場は少し狭かったのですが、様々な方々にご覧頂きました。中には、同窓会員以外のレイ大OBの方もおられ懐かしがっておられました。最終日には出典作品の「紙芝居」の上演会もあり、楽しく作品展を締め括りました。

「甲南図書交流館  
ギャラリー全景」



22期 園芸 田中清一



27期 生活 田中米子



33期 陶芸 林 弘實



28期 陶芸 木村榮子



36期 園芸 本田秀信



25期 陶芸 飯田誠太郎



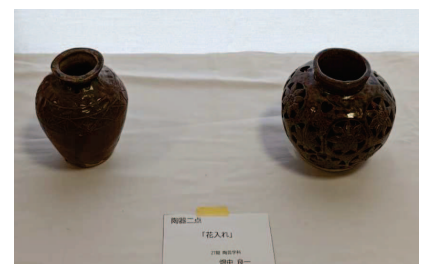
39期 健康 原田順子



37期 陶芸 鈴川登志子



36期 陶芸 山田尚治



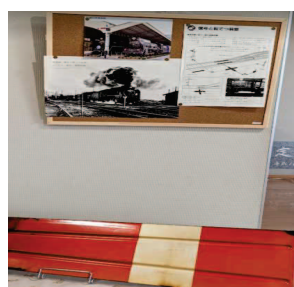
27期 陶芸 畑中良一



38期 地文 森井久次



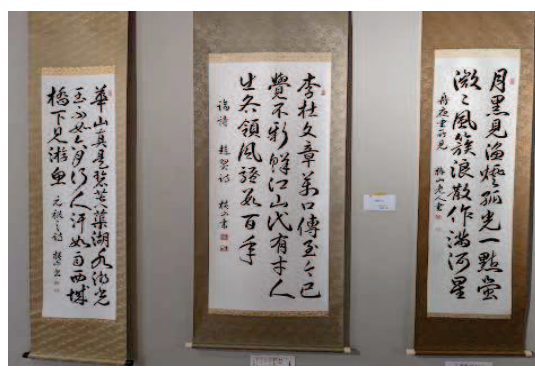
33期 園芸 田村光男



21期 スポ 鈴木 勲



38期 健康 森田春治



20期 文芸 奥嶋 寛



37期 地文 米田 幸子・村上 多津美

趣味の作品展・最終日に紙芝居上演  
作品展の締めくくりとして 37期地域文化の米田さんと村上さんのお二人の自作の紙芝居上演がありました。

- ・粉ぐすり・・・米田さん
- ・僕の祖父と祖母、壬申の乱・・・村上さん

3本立ての紙芝居、お二人の熱弁で会場は盛り上がり盛況理に終わりました。





## — 甲賀・湖南支部グランドゴルフ同好会 —

31期 園芸B 吉治 孝和

当同好会では年間5回(基本的に偶数月の第3金曜日、雨天の場合は第4金曜日)の大会と最後に此の1年間の成績発表と表彰式を兼ねましたオープン戦を計画しております。

ところが今年度も新型コロナウイルスが3月からオミクロン株に変異し年度初めの4月には開催できず第1回の開催ができましたのが6月となり、限られた時間の中で日程の変更など余儀なくされ慌ただしい1年となりました。



## — 令和5年度の活動について —

現在会員数は 男性14名 女性6名 の20名です。

私は昨年からのこの同好会の世話役を担当させて頂く事になりましたが、過去の同好会資料を拝見させて頂きますと他支部との交流戦、或は遠征したりと活発な活動をされていました。

それに也よりも気になりますのが会員数の減少です。以前の人数の多さに驚きました。新年度に当たり同窓会の皆様にお願いたします 是非同好会に参加してください。

1回でも結構です。きっとグランドゴルフの虜になるでしょう! そして皆様と一緒に青空の下で、わいわいがやがや楽しみましょう

## — 令和4年度 京都大原から鞍馬ハイキング —

里山ハイキング 同好会  
会長 31期 地域文化 高山 雅史

ハイキングは年間3回の実行予定でした。前回は雨天中止になったので今年は2回目で11月15日(火)に実施しました。

京都大原より江文峠を越えて静原の里に行き、薬王坂(やっこうざか)から鞍馬へ出ました。このコースは京都トレイルの一部にもなっているので標識番号をたどると鞍馬に行けます。

大原の戸寺バス停から集落の舗装路を抜け、あたりの紅葉した山を見ながら江文神社に着きました。鳥居をくぐった奥に本殿がありました。大きな杉林に囲まれ、落ち着いた雰囲気です。

神社から右折して細い道に入るとすぐ石ころの峠らしい急な上り坂が続きます。登りきったところから江文峠に出ました。

一旦車道に出て100mくらい先で左折して再び下りの山道に入ります。平坦な道よりコンクリートのトンネルを抜け車道を30分ほど歩き静原の集落に入ります。落ち着いた集落の中に静原神社があります。

神社の横は公園になっており巨大なイチョウの木と大きなモミジがありました。今年は寒暖の差が大きく、紅葉が1週間ほど早いといわれていたためイチョウの巨木が日に照らされて真黄色に染まっておりすばらしい眺めです。また横の大きなモミジも日の当たった側が真っ赤で裏側が緑できれいな対照をなしていてこれも素晴らしい。まさに秋満喫です。通りがかった守山の夫婦やスクーターの高齢の2人の女性も感激の面持ちで見上げていました。

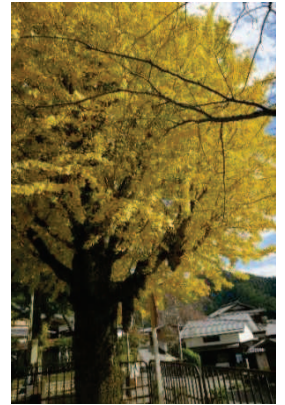
ゆっくり昼食の後、集落のくねくねした道を通り薬王坂に向かいました。伝教大師最澄が鞍馬で薬王如来の像を造って比叡山へ帰る途中、この坂を通りかかる。その時、目の前に薬王が姿を現したというのが名前の由来です。

薬王坂の入口からは、コンクリート造りで車の滑り止めの刻みのある急坂を登ると峠道らしい急登の山道になりました。20分程かけて大木の根元に「薬王坂弥陀二尊板碑」と彫られた石板の在るところまで息を切らしてたどり着きました。南北朝時代の古いものです。

さらに急坂の土道を15分程かけてやっと薬王峠に着きました。

ここからは全て下り、30分ほどで鞍馬の地藏寺に着き5分ほどで鞍馬寺の石段下でした。江文峠と薬王坂の2回の峠の登りを心配していたのですがゆっくり登ったので何とか無事に行けました。

戸寺から休息入れて約4時間のハイキングでしたが、すばらしい快晴で気持ちよく歩けた1日でした。



## — 令和5年度の活動について —

新緑の、紅葉と四季折々の変化に接し、旧跡、展望のあるところを歩いています。会結成以来11年目を迎え会員の平均年齢が76歳近くになりました。歳を経るとともに新しいところに出かける機会は少なくなって来ています。2年続きのコロナ禍で会員の外出も少なくなり体調維持が大変です。

県内のあちこちを歩いて来ましたので、山歩きというより里山の平坦地の多いところを探しています。ハイキングの爽快感、新しいものに触れる感動、仲間との交流など里山歩きの醍醐味をできるだけ吸収しようという知恵を絞っています。コロナも先行きわかりにくいのですが最善の注意をしながら今年も頑張るつもりです。

## — 「青春18きっぷの旅同好会」活動の思い —

青春18きっぷの旅同好会  
代表幹事 34期 園芸 浦田 好造

令和2年2月に新しく立ち上げた同好会ですが、新型コロナウイルス対応の為、計画がことごとく中止に追い込まれ、現在迄1回も開催できていないというみじめな状況においこまれています。

当初の会員数は18名でしたが、現在は14名です。

今年は、コロナ対応の外出制限もゆるやかになりましたので、令和5年3月11日に名古屋方面（豊田産業技術記念館、徳川美術館）へ、普段利用する機会のない関西本線の気動車乗車も兼ねて再出発の予定です。

実施後、参加者からの要望等を聞き、今後の活動に活かしていきます。

御存じとは思いますが、「青春18きっぷ」は、1枚12,050円のきっぷで5回使用でき、JRの普通列車が1日乗り放題という使い方では大変お得なきっぷです。

たとえば、1回分2,410円のきっぷで、紀伊半島一周ができたり、約10時間かけて東京まで行くことができます。

なお、同一駅からの5名での団体行動ができれば都合よく運用できますが、団体での活動に際しては、利用上の制限により、下記のような難点が発生します。

- ①1枚のきっぷで全員が同時に乗降する必要がある為、異なる駅からの自由参加が難しい
- ②参加者が5の倍数でない場合には、未使用となったきっぷの処分費用が問題となります。最悪のケースは6名、11名等の場合で、4回分9,640円の引取り手がない場合は損金処分となります。余剰きっぷのJRへの返却はできません。
- ③利用期間が下記に限定されます。

3月1日～4月10日 / 7月20日～9月10日 / 12月10日～1月10日



## — 第14回 地域活動事例発表会 —

日 時：令和4年12月14日（水）10:00～15:30

場 所：レイカディア大学草津キャンパス 大教室

発表支部：湖東、湖北、中部、近江八幡、草津・栗東、甲賀・湖南、守山・野洲、大津

発表者：甲賀・湖南支部 33期陶芸 林 弘 實

テ ー マ：陶芸活動の展開（湖南省陶芸活動の展開）

発表要旨：湖南省の陶芸部は平成元年6月湖南省福祉センター内にて発足致しました。

目的は陶芸を通じて高齢者の健康と相互親睦を図ると共に、陶芸教室を通じて地域社会に貢献することです。発足時の主要メンバーはレイカディア大学の前身滋賀県老人大学陶芸学科卒業生が中心になり活動が始まりました。

平成4年2月に下田地区で「さつき教室」がスタートし、現在2ヶ所で活動しています



## — 令和4年度 レイカディア大学同窓会 —

### 「無料必須講座」参加報告

日 時：令和5年1月20日（金）10:00～12:00

場 所：レイカディア大学草津キャンパス 大教室

テ ー マ：近江が生んだ知将「石田 三成」

講 師：太田 浩司氏（淡海歴史文化研究所所長）

参加者：林 弘 實・時 信 治（支部参加者割当制2名）

受講感想：期待したテーマを裏切ることなく「知将：石田三成」の治世者としての偉大さが理解できたように感じました。

併せてその能力を見出し、発揮させた「豊臣秀吉」という人物にも思いをはせることが出来て感銘を受けた講義内容でした。



## — 編 集 後 記 —

3月に入り4年余り続きました新型コロナ感染も落ち着きを見ております。昨年2月に法改正で2類相当から新型インフルエンザ等感染症に指定されましたが、まだまだ手放しで安心して生活出来る状況ではないと思います。

若い頃と違って我々の年齢になりますと短期間の身体の活動停止が身体を弱体化します。皆さん「フレイル」という言葉をご存知ですか？簡単に申しますと「高齢になりましても健康で自立している状態」と「要介護」の「中間の段階」のことです。

老いの坂道を転げ落ちない為には、自分がどの段階にいるか、早めに気付く事が大切です。そして自立している状態を少しでも長く続けられる様にする事が一番です。

皆さん、元気である為に日頃からどの様にされておられますか？

レイカデア同窓会（甲賀・湖南支部）では毎年色々な取り組みを実施しています。

運動部、ボランティア活動部、研修旅行部、グランドゴルフ同好会、里山ハイキング同好会、青春18キップ同好会等年間を通して会員の皆さんの参加をお待ちしております。

今からでも遅くはありません。老いの坂道を転げ落ちない為にも皆さんと一緒に楽しく、和気あいあいと活動しましょう。

文化広報部

森田春治

